

明日の北九州の環境産業ビジョンを描く  
～ 北九州循環経済研究会 最終報告会 ～

## 北九州循環経済研究会の活動内容報告

北九州環境ビジネス推進会代表幹事 松尾康志

## 1. 北九州循環経済研究会の設立趣旨

産業振興を統合した独自の地域政策として1997年7月に国から認定を受けた「北九州エコタウン」は、世界的なエコ産業団地の集約を作り出した。

しかしながら、昨今、環境・エネルギーを取り巻く状況が変化し、北九州市が推進するSDGs未来都市推進への対応や、従来の3Rからコンポストブル、リユーズブル、アップサイクル、ケミカルリサイクル等新たな資源循環への流れや、時代の流れを読みこんだ対応が求められており、そのためには、静脈産業と動脈産業がつながり、新たな地域と一体となった資源循環エリアを作り出していく必要がある。

このような課題について検討を行うため北九州循環経済研究会を設立した。

## 2. 構成メンバー（敬省略）

座 長	北九州市立大学教授	松本 亨
顧 問	KICS会長	鶴田 暁
顧 問	同志社大学名誉教授	郡  崙  孝
メンバー	九州産業大学教授	垣迫 裕俊
メンバー	IGES北九州アーバンセンター副センター長	林  志  浩
メンバー	他 KICS会員希望者	
オブザーバー	北九州市環境局	
事務局	KICS代表幹事	松尾 康志
事務局	KICS事務局長	佐藤 信幸
事務局	北九州観光コンベンション協会部長	古賀 敦之
アドバイザー	(株)ウエルクリエイト	竹内 眞介

### 3. 活動実績

#### 3-1 活動実績 (2019年度)

No.	日時・参加者数	テーマ
第1回	2019年8月19日(月) 参加者: 15名	《講演》 「北九州エコタウン事業の20年間を振り返る」
第2回	2019年10月7日(月) 参加者: 16名	《講演》 「都市のサーキュラー・エコノミー」 《事例発表》 日本環境設計: 「古着のリサイクル「BRING」
第3回	2019年12月9日(月) 参加者: 10名	《講演》 「循環経済2.0 ReとDeの時代の産業循環経済」 《事例発表》 ウエルクリエイト: 「コンポストの循環システム」
第4回	2020年2月17日(月) 参加者: 16名	《講演》 「循環経済と3D～デジタルジェーションの循環 経済に果たす役割～」 《事例発表》 西日本家電リサイクル(株): 「家電リサイクル」 《事務局報告》 「九州循環経済ビジョン(案)」

### 3-2 活動実績（2020年度）

No.	日時・参加者数	テーマ
第5回	2020年6月22日(月) 参加者：15名	《講演》 「地域循環共生圏づくり」 《講演》 「プラスチックごみ問題に関する世界の動向」 《事例発表》 (株)エコウッド：「製品エコMウッド」 《事務局報告》 「北九州循環経済研究会成果物構想」 《事務局報告》 「環境産業ビジョン案（中間レビュー）」
第6回	2020年7月20日(月) 参加者：40名 (WEB会議併催開始)	《講演》 「北九州市の政策—SDGs未来都市」 《講演》 「ESG投資の活用」 《事例発表》 アミタホールディングス(株)：持続可能な社会づくりに挑む 《事例発表》 (株)新菱：「4R」の実現を目指して
第7回	2020年8月24日(月) 参加者：49名	《講演》 「ESG投資の活用」 《講演》 「情報通信技術の活用による資源循環システム高度化」 《講演》 「ドイツにおけるサーキュラーエコノミー形成の最新情報」 《事例発表》 日本乾溜工業(株)：「簡易舗装材雑草アタック」
第8回	2020年10月19日(月) 参加者：48名	《講演》 再生可能エネルギーの活用」 《事務局報告》 「地域循環共生圏づくりプラットフォーム構築事業内容」 《事務局報告》 「企業間連携による排熱利活用の可能性」
第9回	2020年12月7日(月) 参加者：40名	《講演》 「情報技術を用いたプラスチックのリサイクル」 《講演》 「北九州における社会循環の可能性に関する議論」 《事務局報告》 「北九州循環経済研究会のこれまでの取り組みと評価」

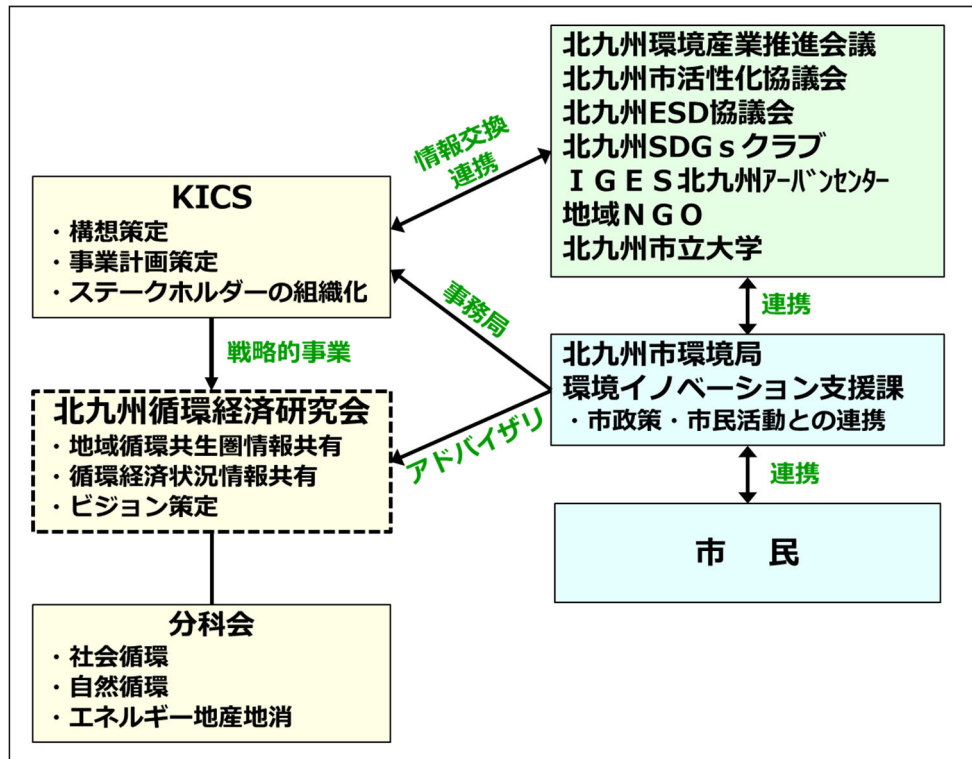
### 3-3 活動実績 (2021年度)

No.	日時・参加者数	テーマ
第10回	2021年6月7日(月) 参加者: 36名	《講演》 「エプソンKAMIKURU」 《講演》 「すべての子どもたちが大切とされる社会を目指して」 《講演》 「次世代のサーキュラーエコノミービジネスを考える」 《事務局報告》 「2021年度の循環経済研究会の活動について」
第11回	2021年7月2日(金) 参加者: 64名	中間報告会 《講演》 「世界のサーキュラエコノミー政策から読み解く日本の方向性」 《講演》 「エネルギー地産地消」 《事務局報告》 北九州循環経済モデル」「社会循環」「自然循環」
第12回	2021年8月2日(月) 参加者: 54名	《講演》 「北九州市SDGs未来都市計画第2期(2021~2023)について」 《事例発表》 「使用済みプラスチックボトル/パウチを回収MEGURUめぐるBOXプロジェクト」 《事例発表》 「ペットボトルリサイクルの動静脈一貫最適連携」
第13回	2021年10月4日(月) 参加者: 49名	《講演》 「資源循環分野のブロックチェーンと地域通貨の活用」 《事例発表》 「北九州の放置竹林問題の現状と問題解決に向けた研究」 《事務局報告》 「市民と市とKICSメンバー連携による竹材利用取り組み」
第14回	2021年12月6日(月) 参加者: 14名	《社会循環分科会議題》 ・北九州市の環境産業政策、エコタウン事業に係る資産と今後の方向性 ・エコタウン構想について
第15回	2022年2月7日(月)	最終報告会

## 4. 環境省「地域循環共生圏づくりプラットフォーム構築事業」

本事業は、地域循環共生圏の構築に向け、環境省が地域の活動団体と連携して地域循環共生圏の創造を強力に推進する「地域循環共生圏づくりプラットフォーム」の構築を行うものである。KICSは令和2年度・令和3年度の2か年間で、地域循環共生圏づくりプラットフォーム構築事業に取り組んできた。

検討体制



現在の地域プラットフォームの状況

